

## 乳がん検診（マンモグラフィ検診）について

### ○乳がん検診（マンモグラフィ検診）を受診できない方

- ①妊娠中または妊娠中の可能性のある方。（胎児へのマンモグラフィの安全性が証明できないため）
- ②ペースメーカーを装着されている方。（ペースメーカー本体に大きな圧力がかかり破損する可能性があるため）
- ③豊胸術や乳房再建手術をされて、乳房にシリコン等の人工物を入れられた方。（所見を十分に映し出すことができない可能性が強く、またシリコンパックなどを破損させる可能性があるため）
- ④胸部にリザーバー（ポート）を装着されている方やV-Pシャントカテーテルが施行されている方。（胸部のリザーバー（ポート）やV-Pシャントカテーテルが破損等の可能性があるため、安全のためお断りさせていただきます）
- ⑤授乳中の方。
- ⑥乳がんの手術や乳房再建手術をされてから、1年未満の方。
- ⑦検診当日、体温が37.5度以上、風邪症状が持続している方。

### ○乳がん検診（マンモグラフィ検診）の受診前に必ずかかりつけ医にご相談していただきたい方

- ①乳がん等で医療機関において、治療中の方及び経過観察中の方。
- ②1ヶ月以内に、胸部や上腹部の皮膚を切開したり、縫合したりする手術をした方は、かかりつけ医に、創部に圧迫を加えても問題ないかご相談ください。
- ③ワーファリン等（血液を固まりにくくする薬）を服用している方、または出血すると血が止まりにくい方はマンモグラフィ撮影時の乳房の圧迫で内出血をきたすことがあるため、十分理解のうえ、ご受診ください。

### ○乳がん検診（マンモグラフィ検診）の受診の際の注意事項

- ①制汗剤（パウダー等）やボディクリームなどは病変と間違えて映し出される可能性がありますので、なにもつけずにご受診ください。
- ②サロンパス・エレキバン・カイロ・湿布・ネックレス・大き目のイヤリングははずし、長い髪の方は後ろにまとめてください。
- ③検診を受診しやすい着脱しやすい服・靴でご受診ください。
- ④乳房の手術・治療後、経過が良好のため通院していた病院より、以後は検診を受診してくださいと指示された方は、部分・片側切除後のマンモグラフィのフィルムを見るにあたって、比較するものがないと「要精密検査」となる可能性が高く、初回の検診には治療を受けた病院のマンモグラフィのフィルムの借用をお願いします。（当施設での2回目以降の受診の場合は、必要ありません）
- ⑤検診当日、体調の悪い方はお控えください。
- ⑥何らかの理由により検診車への昇降が困難な方、担当者の指示通りの体位を維持することが困難な方は検診をご遠慮いただくことがあります。また検診ができて結果が判定不能となる場合がありますのでご了承ください。そのため事前にご心配なことがある場合は検診日までにご相談ください。また検診当日に検診医又は診療放射線技師が受診することが困難と判断した場合もご遠慮いただくことがあります。ご了承ください。
- ⑦次の方は検診ができて判定不能になる可能性があります。
  - 1) 圧迫して母乳が出るような断乳して間もない方。（診療放射線技師が困難と判断した場合にもご遠慮いただくことがありますのでご了承ください）
  - 2) 20歳代、30歳代の方。
  - 3) 乳腺の厚さが非常に薄い方。
- ⑧ほくろ等の皮膚病変を傷つける可能性があります。

## 乳がん検診（超音波検診）について

### ○検診当日、体温が37.5度以上、風邪症状が持続している方は受診できません。

### ○乳がん検診（超音波検診）の受診前に必ずかかりつけ医にご相談していただきたい方

- ①乳がん等で医療機関において、治療中の方及び経過観察中の方。

### ○乳がん検診（超音波検診）の受診の際の注意事項

- ①サロンパス・エレキバン・カイロ・湿布・ネックレス・大き目のイヤリングははずし、長い髪の方は後ろにまとめてください。
- ②検診を受診しやすい着脱しやすい服・靴でご受診ください。
- ③乳房の手術・治療後、経過が良好のため通院していた病院より、以後は検診を受診してくださいと指示された方は、部分・片側切除後の超音波検診の写真を見るにあたって、比較するものがないと「要精密検査」となる可能性が高く、初回の検診には治療を受けた病院の超音波検診の写真的借用をお願いします。（当施設での2回目以降の受診の場合は、必要ありません）
- ④妊娠中、授乳中の方の検診は可能ですが、判定が「異常所見なし」以外の「要経過観察」などになる可能性が高い（ホルモンの関係で乳腺が腫脹されているため等）ので、ご了承のうえ受診してください。
- ⑤検診当日、体調の悪い方は検診を控えてください。
- ⑥何らかの理由により検診車への昇降が困難な方、担当者の指示通りの体位を維持することが困難な方は検診をご遠慮いただくことがあります。また検診ができて結果が判定不能となる場合がありますのでご了承ください。そのため事前にご心配なことがある場合は検診日までにご相談ください。また検診当日に検診医又は臨床検査技師が受診することが困難と判断した場合もご遠慮いただくことがあります。ご了承ください。
- ⑦乳腺の厚さが非常に厚い方は、超音波がとどかないため深い部位の十分な観察ができない場合がありますのでご了承ください。